

令和6年度「地域発 元気づくり支援金」事業 優良事例を選定しました。

長野県では、市町村、公共的団体等(住民団体、NPO法人、地域づくりを行うグループ・協議会等)の皆様が、自らの知恵と工夫により、自主的、主体的に実践し、地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある各種取組を、「地域発 元気づくり支援金」により支援しています。

令和6年度にこの支援金を活用して実施された南信州地域の45事業のうち、着眼点や他地域への波及効果などが特に優れた優良事例3事業を選定いたしました。

知事賞

知事賞とは、公共的団体が実施した、魅力あふれる地域の元気づくりへの貢献が大きいと認められる事業に授与される賞です。

団体名：龍江四区地域づくり委員会
事業名：ホタルの里の環境保全とホタル祭りの開催で
中山間地の活性化



昨年度のホタル祭りの様子
(令和6年6月15日撮影)

地域振興局長賞

地域振興局長賞とは、知事賞に準ずる賞です。

団体名：松川町
事業名：教育版マイクラフトを活用した公園遊具アイデア構築事業

団体名：下伊那郡西部3か村地域振興協議会
事業名：南信州フォレストパーク構想事業(地域特産品販売促進事業)

それぞれの事業の概要や選定のポイントは別紙のとおりです。

表彰式

選定された優良事例に対し、表彰式を行います

日時：令和7年12月17日(水) 午後1時30分～午後2時35分

会場：飯田合同庁舎3階 講堂(飯田市追手町2丁目678番地)

内容：令和6年度「地域発 元気づくり支援金」優良事業の表彰式、事例発表

※詳細は11月27日プレスリリースをご覧ください

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)
南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課
(課長) 矢沢 (担当) 松澤・福田
電 話 0265-53-0401 (直通)
0265-53-1111 (代表) 2315 (内線)
FAX 0265-53-0404
E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

地域発元気づくり支援金【南信州地域】 令和6年度優良事例

＜知事賞 1団体＞

◆「ホタルの里」の環境保全とホタル祭りの開催で中山間地の活性化
【龍江四区地域づくり委員会（飯田市）】

事業内容	辰野町ホタル童謡公園の視察や荒神山ホタルラボでの学習、講師による講習会を通じて、ホタルの生態や環境整備に関する知識を学び、その知識を活かして地域で環境整備活動を実施。 次に、ホタル祭りのスタッフ募集チラシを配布し、臨時トイレや照明、広報看板を設置して運営体制を強化。安全対策として、鋼管杭とトラロープで転落防止措置を取り、危険箇所の封鎖。祭り当日はLED照明を設置して、夜間の安全を確保した。 ＜事業費 2,027,374円 支援金額 1,164,000円＞	
選定のポイント	若者が企画・運営に関わることで、同世代の参加者や来場者を呼び込む力になり、祭りの魅力が広がる。また、地域行事への愛着や責任感が育まれ、将来的に地域づくりの中心的存在となることが期待される。 人工的な養殖ではなく、自然の川や草地を整備・保全することで、ホタルが本来の生息環境で命をつなぐことができ、地域の自然資源としての価値が高まる。また、住民の環境意識が向上することで観賞体験の感動も深まり、教育・観光・地域づくりの面で波及効果が期待できる点が高く評価できる。	【ホタル祭り会場の様子】 (令和6年6月15日撮影)

＜地域振興局長賞 2団体＞

◆教育版マインクラフトを活用した公園遊具アイデア構築事業
【松川町】

事業内容	史跡である台城公園の歴史や伝説を学び、散策後にアイデアをまとめて教育版マインクラフトで遊具デザイン案を制作。制作データは3Dプリンタで模型化し、子どもたちが着色する「着色会」を実施。完成作品は松川町文化祭や役場ロビーに展示し、住民投票を通じて事業の趣旨を広く周知。広報は公式LINEやHPで行い、PC貸出や運営サポートとしてマイクラカップ、伊那まちBASE、静岡大学、信州大学の協力を得た。 ＜事業費 3,815,043円 支援金額 2,861,000円＞	
選定のポイント	老朽化した公園遊具の更新を契機に、教育版マインクラフトを活用して小中学生が主体的に遊具デザインを考えるという、創造性・地域愛着・ICT教育を融合させた先進的な取組である。子どもたちが実際の公園を散策し、地域の歴史や文化を学びながら仮想空間でアイデアを形にし、それを3D模型として可視化・展示することで、地域住民との共有・共感を生み出した。広報・住民参画も丁寧に行われており、文化祭や役場ロビーでの展示を通じて、町民に広く周知され、まちづくりへの関心喚起にもつながっている。 このように、教育・地域資源・住民参画を融合した本事業は、子どもたちの創造力を地域づくりに活かす好事例であり、持続可能な地域活性化のモデルとして高く評価できる。	【子供たちが考えたデザイン】

◆南信州フォレストパーク構想事業
【下伊那郡西部3か村地域振興協議会（阿智村・平谷村・根羽村）】

事業内容	西部3か村（阿智村・平谷村・根羽村）は地元農家と協力し、3村の強みである夏野菜を中心とした特産品の販売イベント「森の収穫祭」を開催した。また、地域の間伐材を活用した無人販売所を製作し、地域の農産物を購入しながら地域を巡るスタンプラリーを実施した。無人販売所の完成の際には、地域住民に森林資源の活用を学んでもらうための講習会を実施した。 ＜事業費 1,414,008円 支援金額 1,099,000円＞	
選定のポイント	スタンプラリーを活用した無人販売所や観光名所の周知、県外での特産品販売イベントによる知名度の向上は、地域内の農家コミュニティを活発化し、農業を軸とした地域活性化に貢献できる事業となっている。 「森の収穫祭」や無人販売所を中心とした取組は、地域資源を活かしながら、農業・林業・観光・教育を横断的に結びつけ、地域住民の主体的な関与と外部への発信力を兼ね備え、他地域への展開も可能なモデルとして高く評価できる。	【各所に設置した無人販売所】

「地域発 元気づくり支援金」令和6年度優良事例表彰式 ・令和8年度説明会を開催します

令和6年度に「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施された45事業の中から、魅力あふれる地域づくりに特に貢献した事業に対して表彰を行います。

併せて、令和8年度の「地域発 元気づくり支援金」の制度概要等の説明会を開催します。元気づくり支援金の活用を考えている方は是非ご参加ください。

開催日・場所

令和7年12月17日(水)

飯田合同庁舎3階 講堂

(飯田市追手町2丁目678番地)



(昨年度の表彰式の様子)

表彰式

○内容：令和6年度「地域発 元気づくり支援金」優良事業の表彰式、事例発表

※表彰団体の詳細につきましては後日改めてプレスリリースいたします。

○時間：午後1時30分～午後2時35分

説明会

○内容：令和8年度に向けた「地域発 元気づくり支援金」の制度概要や留意点等について

○時間：午後3時00分～午後4時30分(受付：午後2時50分～)

申込方法

参加を希望される方は、12月12日(金)までに電話または以下の申込フォームにより、お申込みください。

URL：<https://forms.office.com/r/fBrDxEq0ms>

TEL：0265-53-0401(受付時間 平日 9:00～16:30)

※窓口・電話受付時間に関する取組を試行しています。



申込フォーム二次元コード

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課

(課長) 矢沢 (担当) 松澤・福田

電話 0265-53-0401(直通)

0265-53-1111(代表) 2315(内線)

FAX 0265-53-0404